

前田さん本人訴訟証人尋問開催！ 反対尋問にしどろもどろの会社側証人！（現場管理者）

12月3日（木）、10時から大阪地方裁判所において、前田さん本人訴訟の証人尋問が行われました。証人尋問は、前田さんのボーナスカット理由をあげた現場管理者8名（菊池、伴新井、辻井、上田、中嶋、雨川、新田証人）の会社側証人に対して主尋問、反対尋問が行われました。今回は、本人訴訟ということで、反対尋問は前田さん本人が直接会社側証人一人ひとりに反対尋問を行いました。8名の現場管理者は、前田さんからの鋭い質問に対し「覚えていない」あるいは、「あなたの指摘自体が間違っています」ということや、注意指導、データ入力を一人で行っていることで「捏造も可能ですか」の問いに「状況的には可能です」と報告書を捏造できることを認め報告書以外に客観的に証明できるものが何もないということも明らかになりました。8名の管理者の後に、前田さんの堂々とした主尋問、反対尋問が行われました。

傍聴券抽選に支社・運輸所・車両所から50名以上の管理者が並ぶ！ 直接関係ない車両所から11名の管理者が動員！

今回の前田さん本人訴訟は、傍聴者についての抽選が行われました。傍聴券の抽選は、9時45分から行われましたが、100名以上の傍聴希望者が抽選に参加しました。会社側関係者も50名以上の管理者が動員されました。その中には、今回の裁判とは直接関係ない車両所の管理者11名（加古、坊農、前北、横田、森内、丹藤、田中、米原、山田、平野、広瀬助役）も動員されていました。今後のボーナスカット本人訴訟に向けた対策ですが、裁判ではしどろもどろにならないように期待しています。

私たちは、デタラメな報告をしておきながら、上が判断したことだと責任転嫁する現場管理者たちを絶対に許すことなく、闘い続けます。

前田さんの本人訴訟は、今回の証人尋問で結審となり次回は判決です。

来年3月24日 判決！